



国民主権党党首
ひらつか まさゆき

平塚正幸

マスクを外そう!

新鮮な空気を吸い、人混みや密の中で生活を送ることで免疫力は高まります

①マスクに感染症の予防効果はありません

マスク着用者は鼻の横や頬の隙間からまとまった酸素を吸気しているのが現状で、マスクのフィルター越しにしか呼吸しないわけではありません。

②マスクで病気になる

マスク着用により、吐いた息をまた吸い込むことを繰り返すと血中の酸素濃度が下がり、臓器にダメージを与えます。また、発がん性が増します。

③子供のマスク着用は危険

子供は大人に比べ、激しく細胞分裂を繰り返して成長することから多くの酸素を必要としています。マスク着用により酸素が制限されると成長期の子供の脳や体に不可逆的なダメージを与えると、専門家が指摘しています。

④両親や周りの大人のマスク着用は児童虐待

人格形成をする段階の子供に、周りの人間が表情を見せないことで、子供の感情の発育が阻害され、人の気持ちがわからない、無感情で、協調性がない人間に育ちます。

⑤マスク着用で認知症になる

我々の脳はたくさん酸素を必要とします。マスク着用により二酸化炭素濃度が増し、酸素が制限されると、脳に酸素が行かず、認知能力が下がります。高齢者へのマスク着用は虐待です。

⑥あなたが誰だかわからない

マスクをしていることで、他者が認識できず、対人交流が生まれません。これは生活する上で大きな社会問題です。

薬やワクチンを体の中に入れず、自己免疫力と自然治癒力の元に健康を保つのが人体の普遍性です

①今世界ではPCR陽性者がウイルス感染者とされていますが、陽性者はウイルス感染者ではありません。

②健康な人を病人にするPCR検査は絶対に受けてはいけません。

③PCRで探しているコロナウイルスとされている遺伝子はまだその毒性が確認されておらず、ウイルス（コッホの四原則に当てはまる遺伝子）であるかわかっていません。

④コロナにその危険性・毒性が確認されない中、できたのがコロナワクチンです。

⑤健康な人を病気にするためのワクチン！これまでにコロナワクチンによるたくさんさんの死亡や副反応の事例が海外で報告されています。

ワクチン接種は強制ではありません

ワクチン
危険

毒強!!! 打つな

ワクチンは絶対に打ってはいけません